

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

②施設・事業所情報

名称： 北寺尾むつみ小規模保育施設	種別： 認可保育園
代表者氏名： 園長 佐藤 里枝	定員（利用人数）： 9（8） 名
所在地： 230-0074 神奈川県横浜市鶴見区北寺尾5-7-33	
TEL： 045-947-4375	ホームページ：
【施設・事業所の概要】	
開設年月日	2015年4月1日
経営法人・設置主体（法人名等）：	社会福祉法人 毛里田睦会
職員数	常勤職員： 5 名 非常勤職員： 1 名
専門職員	保育士 4 名 栄養士 0 名
	看護師 0 名 調理員 0 名
	用務員 0 名 園長 1 名
施設・設備の概要	居室数： 保育室2部屋 設備等： 園庭、シャワー、トイレ

③理念・基本方針

理念	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちは基本的人権を尊重します。 ・施設利用者をはじめ地域社会の皆様の立場に立ったクオリティの高い福祉サービスを提供します ・積極的に地域社会にむけ、施設のオープン化を推進し、開かれた社会福祉を目指します。 ・全ての施設利用者及び地域社会の方々と人生の共生・共有をめざし豊かな地域福祉の向上に邁進します。
経営方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉事業を通して地域社会に貢献します。 2 施設職員は礼儀と感謝を重んじ、仕事を通して人間性を通して人間性を向上させ働く喜びをかんじます。 3 常に時代の変化・社会のニーズを見極め対応します。 4 常に保育と教育の融合、経営の向上を目指し自己革新を続けます。 5 堅実経営、透明性の確保、システム構築と改革を重視します。

④施設・事業所の特徴的な取組

北寺尾むつみ小規模保育施設は、社会福祉法人毛里田会により平成27年に設立された1、2歳児を対象として開園された定員9名の乳児保育園です。保育においては、「豊かに生きるための根っこづくり」を理念とし、『「すべての子どもは天才である」をモットーに、一人ひとりの無限の可能性を信じ、最大限に引き出します。』『自立を目的とし、「学ぶ力」「体の力」「心の力」の基礎を育てます。』『地域の人々との触れ合いや身近な自然の中での体験を通して、思いやりと感謝の心を育てます。』の3項目を保育目標としています。人間形成の根っこが育つ乳幼児期における保育活動を行っています。特徴的な取組みとしては、子どもの欲求・興味・関心・成長に合わせた一人ひとりを大切にされた保育を実践しています。1、2児の異年齢による合同保育、少人数で戸建て住宅を利用した家庭的な保育を行っています。日常の保育においては、子どもの発達や興味に合わせた少人数の中で、好きな遊びを楽しめるようにしています。今後も、少人数の良さを生かし、アットホームな雰囲気の中で、子どもの主体性を大切に、子どもが自主的に生活や遊びを行うことができるようにしています。おもちゃや絵本は、子どもが好きなものを選んで遊べるようにしています。子どもがやりたいという気持ちを尊重し、成功体験を通して自信が持てるようにしています。保育室では、遊びによってコーナーを作り、子どもが好きな遊びに熱中できるようにしています。子どもの個々の成長を最大限に引き出せるよう寄り添いかかわっています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年6月9日 (契約日) ~ 2022年12月14日 (評価結果確定日)
受審回数 (前回の受審時期)	2 回 (2017 年度)

⑥総評

◇特長や今後期待される点

◆子どもが生活や遊びを自主的に行うことができる環境を設定しています

園では戸建て住宅を保育室として利用し、家庭的な雰囲気の中でのびのびと活動しています。日常の保育においては、子どもの主体性を大切に、子どもが自主的に生活や遊びを行うことができるようにしています。公園での遊びなどは、子どもたちの表情を見ながら意見を取り入れています。一人ひとりの生活リズムに合わせて、安心して過ごせるように配慮しています。おもちゃや絵本は、子どもが好きなものを選んで遊べるようにしています。子どもがやりたいという気持ちを尊重し、成功体験を通して自信が持てるようにしています。保育室では、子どもの様子を見ながら環境構成を変更し、子どもが好きな遊びに熱中できるようにしています。

◆標準的な保育の実施方法（プログラムなど）の作成を望みます

マニュアルには保健衛生、園外保育、プール・水遊び、睡眠時(対応)、熱中症(対応)、おむつ交換など、保育におけるさまざまな場面を想定した手順が文書化されています。毎年4月には、提携園とともにマニュアル研修を実施し、標準的な実施方法を確認しています。さらに園長は職員の実践を手順に照らして評価し、必要に応じて指導するなど、OJT研修を実施しています。一方、日々の通常保育内容については、保育所保育指針を踏まえて、保育実践に取り組んでいます。日々の保育についても、デイリープログラムなど、標準的な実施方法を整備することを期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

神奈川県福祉サービス第三者評価を受審させていただき、日々の保育運営、保育内容に関して振り返ることができ現状の把握、理解を深めることにつながりました。基本を再認識するとともに、問題点に向き合い改善していきます。

今後も、地域との交流を深め、一人一人の子どもたちの心に寄り添い、評価委員の方、保護者の皆様から頂いたご意見を受け、職員一同情報共有をし日々の運営に反映していきたいです。

保護者の方々にはお忙しいところアンケートにご協力をいただきましたこと、また、評価者の皆様には多くの評価・御指導をいただきまして誠にありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり